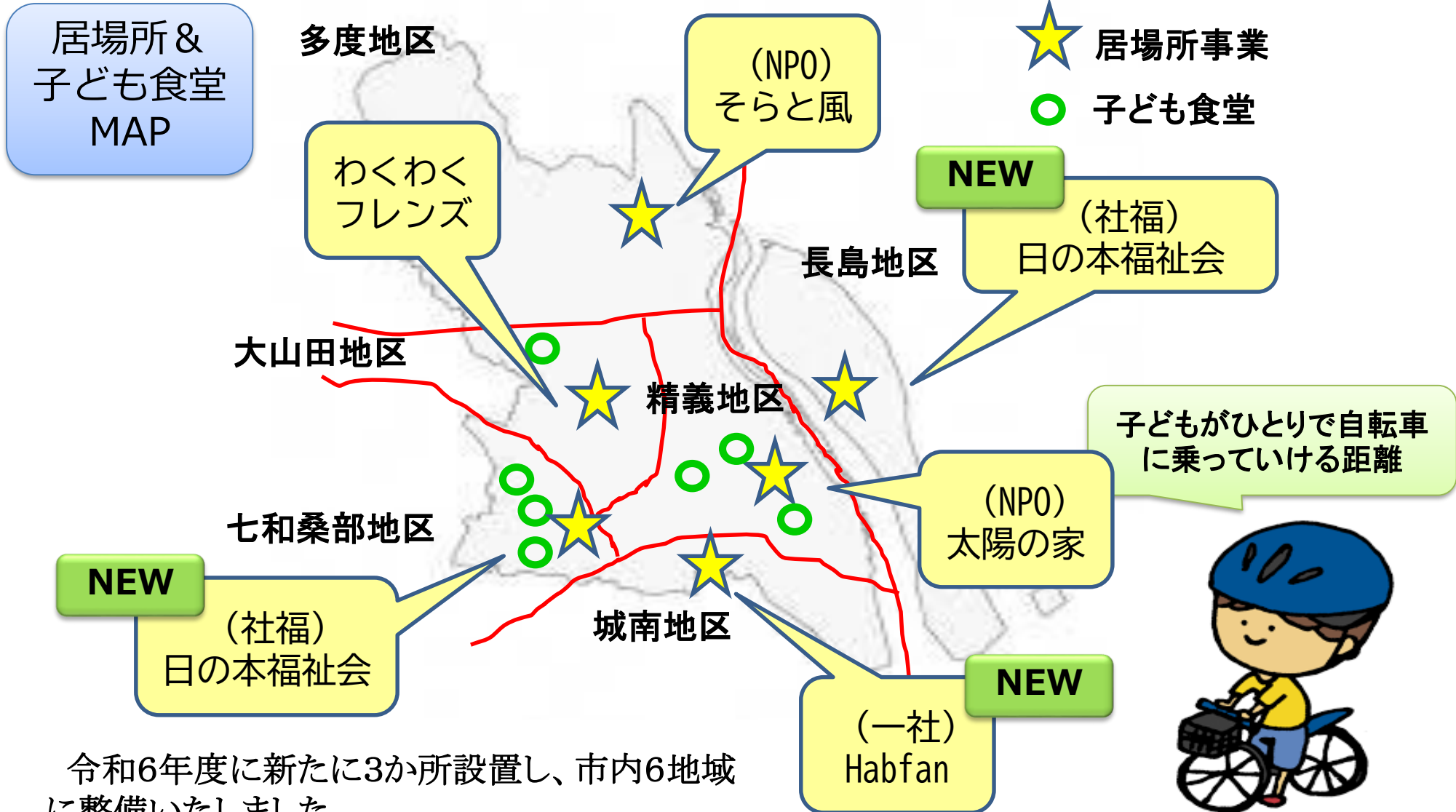


メタバスから地域につながるこどもの居場所を提供します！

【資料7】



メタバースから地域につながるこどもの居場所を提供します！

子どもの居場所づくり事業

リアルな居場所

【食事の提供、遊び、学習を通じた居場所の提供】

地域の子どもが気軽に立ち寄れる居場所を食事の提供、遊び等を通して提供する。

また、家族や友人関係の悩みがある子どもたちに対して、休息できるスペースを提供する。



【資格取得支援】

学校に行きづらくなった子どもや様々な理由により、自信を無くした子どもたちに対し、英語検定などの資格取得を支援し、再チャレンジをサポートする。



【SNSを活用した寄り添い支援・傾聴支援】

家族関係、友人関係など、悩みを抱えている子どもたちに対し、居場所を提供するスタッフが、遊びなどを通して信頼関係を構築する中、子どもたちに寄り添い、悩みを傾聴する。

また、居場所に来られない子どもたちに対しても、SNSを活用した傾聴支援を行う。



※月4回以上、放課後、土、日等に子どもの居場所を提供できる子ども食堂等民間団体6か所に委託しています。

メタバースから地域につながるこどもの居場所を提供します！

メタバースから地域につながるこどもの居場所事業

未来は、つくれる。

KATARiBA
Shape the Future



NPO 法人 太陽の家



桑名市
KUWANA CITY



不登校児童などリアルな居場所に参加しづらい子ども

支援

市役所

桑名市子ども総合センター

パソコン、スマホ等から参加

カタリバが運営するメタバースでの居場所

オンラインゲーム

eスポーツ大会への参加

太陽の家スタッフがメタバース居場所へ参加



NPO 法人 太陽の家

太陽の家が実施するリアル居場所への参加支援

復学支援

学習支援

カタリバスタッフが支援

イラスト・プログラミング等

メタバースでの支援を認定NPO法人カタリバが行い、希望する子どもについて、NPO法人太陽の家がリアルな居場所への参加を支援する。また、復学等希望する子どもは桑名市子ども総合センターが支援を行う。

メタバースから地域につながるこどもの居場所を提供します！



事業のポイント

- 1) こどもたちが、関心を向けやすい
ゲーム等を活用しての相談場所等の提供
- 2) リアルな居場所等へ参加支援ができる仕組み